



白石地区を走る「瑞風」 [撮影/高橋まゆみ]

参加者募集

秋季

グラウンド・ゴルフ大会

日時 9月13日(土) 9:00～
雨天中止(小雨決行)

場所 白石小学校グラウンド

対象 小学校5年生以上の白石地区住民



初心者歓迎!!

親子参加歓迎!!

持ち物 帽子・タオル・飲み物

その他 動きやすい服装でご参加ください。

申込先 白石地区地域づくり協議会
☎ 083-941-5959

実 グラウンド・ゴルフ参加促進

作品募集

白石地区の

Pickup! 魅力再発見!ご当地写真展開催!

日時 10月1日(水)～11月3日(月)

場所 JR山口駅 待合室

締切 9月25日(木)まで

内容

今年も、山口駅でご当地写真展を開催します。白石地区の名所・旧跡や四季折々の風景、昔の白石など、幅広く写真を募集しています。サイズは問いません。

今年は、山口ディスティネーションキャンペーン特別企画で、観光列車「はなあかり」が新山口駅～長門市駅間を期間限定で運行されます。写真展も例年より長く約1か月間展示します。

この機会に、白石地区の魅力を写真で伝えてみませんか?写真は、白石地区地域づくり協議会へお持ちください。

実 「やまぐちえき」応援イベント事業

昨年の様子



参加者募集

令和7年度 チャレンジ健康づくり開講!

※全講座
要申込

テーマ

転倒を防止し、10才若返る
体づくりにチャレンジ!



■各種健康講座(全5回)

第1回 ウォーキング&ストレッチ講座
～足指力UP運動で転倒防止し、
正しく美しい姿勢で若々しくウォーキング!～
馬田 義子氏

日時 9月27日(土) 10:00～11:30

場所 白石地域交流センター講堂(2階)

持参物 飲み物、運動できるシューズ、
(あれば)ヨガマット、マフラータオル

申込先 白石地区地域づくり協議会 ☎ 083-941-5959

開催日	内容・講師
第2回 令和7年10月18日(土)	ノルディックウォーキング講座 ～バランス感覚を養って転倒防止し、全身の筋肉を使ったウォーキングで若返り!～ 杉田 寛治氏
第3回 令和7年11月22日(土)	筋トレ講座 ～今からでも遅くない!転ばない体づくりと筋肉若返り!～ 青木 邦男氏
第4回 令和7年12月20日(土)	ラジオ体操&脳トレ講座 ～あなたの知らないラジオ体操の世界!転倒防止も若返りもお任せあれ!!～ 吉野 信朗氏
第5回 令和8年1月24日(土)	ストレッチ講座(+健康食のおススメ) ～身も心も血管も若返る?明るく楽しく元気のでるストレッチでいつも若々しく過ごす!～ 澄川 絵里奈氏

実 チャレンジ健康づくり(社会体育部会)

参加者募集

秋空の下

てくてくウォーキング開催!

日時 10月12日(日) 9:30～14:30 ※小雨決行

場所 JR山口駅 (集合 9:20)

参加費 1,000円 (お弁当、お茶、保険代含)

締切 10月8日(水)

定員 先着50名

申込先 白石地区地域づくり協議会

☎ 083-941-5959

実 「やまぐちえき」応援イベント事業

実 白石歴史探訪の会



コース

1 JR山口駅(スタート)

9:30

2 プリンセスロード

3 姫山西側

4 山口大学正門

5 JR湯田温泉駅(経由)

6 井上公園何遠亭(昼食)

7 湯田温泉こんこんパーク

8 白石地域交流センター(解散)

14:30



ご報告
7/27(日)

山口祇園祭御還幸(復路)



7月27日(日)に山口祇園祭が行われ、27日の御還幸では白石地区は八角神輿を担当しました。裸坊たちは、食推さん特製の力むすびで腹ごしらえをした後、御旅所から八坂神社まで神様をお送りしました。参加された皆さん、お疲れさまでした。(平川 記)



実 ふるさとまつり参加促進

ご報告
8/2(土)

SLに向かって手を振ろう!

レトロ調の衣装を纏い、ちょうちんを手にSLをお迎えしました。

乗客の皆さんとふれあい、お菓子のプレゼントを抱えた子どものかわいい笑顔、とても楽しいひと時でした。

今回は、12月開催予定です。クリスマスの雰囲気たっぷりに、皆さんをお迎えいたします。ご参加をお待ちしております。(辻田 記)



実 「やまぐちえき」応援イベント

ご報告

8/6(水)・7(木)

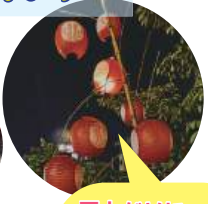
山口七夕ちょうちんまつり

※7日は悪天候予報のため事前に中止を決定

七夕願事短冊(6日限定)



ミニちょうちんツリー



光るおもちゃをプレゼント

ちょうちんの火入れ

雨上がりにひと張だけ灯るちょうちん

白石カフェ(自治連)



実 ふるさとまつり参加促進(地域振興部会---ちょうちんまつり部会)

令和7年7月2日、白石地域交流センターにて「移動市長室『やまぐち21元気ミーティング』」が開催されました。冒頭は伊藤市長による市政報告が行われ、その後、弊会会長・副会長・及び域内の会員団体の代表者との意見交換が実施されました。取り上げられた懸案事項は以下の通りです。



懸案 1

五十鈴川の川底に降りるための設備設置について

白石地区地域づくり協議会
副会長 田畑 一夫

五十鈴川を守る会実行委員会では、毎年8月に、地区住民、白石小中PTA、附属山口小中PTA、白石中・附属山口中3年生の協力の下、五十鈴川の清掃を行っている。その際、川底の草刈りや刈った草木の集積のため、川底への上り下りに不安定な梯子や脚立を、

その都度設置の上使用しており、危険を伴う作業となっている。作業を安全なものにするため、川底に降りるための固定階段の設置をお願いしたい。

【回答】

トラップ（固定階段）の設置について、砂防施設である五十鈴川の護岸を所管する県に打診したところ、「設置は可能」との見解を得ていることから、今後県と調整の上、砂防指定地内行為の許可を得た後、令和8年度中を目途に設置していきたい。



懸案 2

JR山口駅のトイレについて

白石地区母子保健推進協議会
会長 藤本 清乃

令和6年7月にJR山口駅トイレの洋式化が行われ、使用にあたり大変便利になった。しかし、設置されたトイレは、暖房便座ではないため、冬の時期の使用には、つらい状況である。

山口菜香亭等、市内の多くの公園のトイレは暖房便座と

なっている。山口市の顔とも言えるJR山口駅を利用する観光客も多く、「おもてなし」の気持ちを表すためにも、暖房便座の設置をお願いしたい。

【回答】

市施設への暖房便座の設置は、観光施設では事例がなく、都市公園でも一部に留まっている。高機能トイレは、世界的に例のない日本の文化であり、全国的に道の駅等のトイレの質を上げていくべきとの指摘もある中、本市としても、予算面を考慮しつつ、公共施設のトイレの質向上を検討していきたい。



懸案 3

山口市役所前バス停付近への街灯設置について

白石地区母子保健推進協議会
会長 藤本 清乃

県道204号線沿い、中野会計事務所前の「山口市役所前バス停」は、日が暮れると真っ暗になり、バスを待つ人が、学校帰りの高校生、通勤の自転車、歩行者と狭い道幅で重なり、非常に危険な状況となっていることから、安全の確保を図る

ため、当該バス停付近への街灯の設置をお願いしたい。

【回答】

県道204号線沿線は、「歩いて楽しいまちなか」を形成する「まちなかウォークアブル」を進めるエリアであり、その中心軸として、県とともに「居心地がよく、歩きやすい歩行者中心の空間」への再編を検討している山口駅通りへとつながる通りでもあることから、そうした取り組みの一つの提案として、当該バス停付近への道路照明の設置を、道路管理者である県へ要望していきたい。



懸案 4

白石小、白石中の通学路における安全な歩道の設置について

白石地区青少年育成協議会
会長 佐伯 弘明

白石小と白石中の間の市道宮島町白石二丁目線は、多くの児童、生徒らが通学路として利用しているにも関わらず、車両の行き違いに十分な幅員が確保されていない上、路側帯は白線と緑線のいわゆる「グリーンベルト」で車道と区分されているのみで、路側帯への車両の進入が可能につき、車両が歩行者に接触する危険をはらんでいる。そこで、令和6年度の移動市長室において、五十鈴川の白石小

側の川土手部分への歩道設置をお願いしたところ、「県河川であること、及び白石小学校の将来的な整備に利用する可能性があることから、関係各所との調整が必要」との回答であったが、その後の進捗をお尋ねする。

【回答】

当該箇所は、非常に危険と捉えており、早期の改善を検討しているものの、護岸から2m以内への構造物の設置は砂防上難しく、また県によれば、「橋梁の幅の拡充は河川の合流部でもあるので難しい」とのことだった。

そこで、グラウンドの角から直接小学校に入る経路の設置を考えている。市教育委員会、小学校、PTA等の理解と協力を得ながら、進めていきたい。



懸案 5

「龍(おぼろ)の清水」の活用及び維持管理について

白石地区自治会連合会
会長 重見 秀和

山口三名水の一つ「龍の清水」は、元々灌漑用水として使用する水利権者が清掃等の維持管理を行われていたが、周辺から田畑がなくなり、現在の中清水自治会が清掃等を行われるようになった。平成22年、同自治会を中心に、歴史的に価値ある「龍の清水」を市が保護・活用するよう求める要望が移動市長室で提起されたことを受け、平成24年に市文化財保護課が埋蔵文化財の試掘調査を実施したものの、

文化財指定に叶う確証は得られず、引き続き同自治会が維持管理を行われてきた。

近年では、会員の高齢化に伴い、同自治会による維持管理も年々困難となってきていることから、「龍の清水」を守るためにも、市が活用や維持管理を図る手立てはないだろうか。

【回答】

「龍の清水」のような歴史文化資源を、地域の共有財産と捉え、地域づくり交付金を活用する取り組みが、嘉川地域では古民家の活用として、鑄銭司地域では長沢池の周遊道の整備等として、それぞれ行われており、白石地域においても、「龍の清水」の維持管理に活用いただければ。

山口の歴史よもぎ話

古賀信幸

第24回 山口と大内氏13－多々良浜と岸津神社

Vol.142のコラムで、大内氏のルーツに関する話題として、防府市の周防国府跡出土品を紹介しました。大内（多々良）氏の歴史を遡っていくと、その目線は山口市域の外へと広がっていきます。ということで、今回も防府市にある大内氏ゆかりの地を紹介しようと思います。

周防国府の推定地（：周防国衙跡）から東南方向へ1キロほど行くと、国府中学校に隣接して岸津神社（下図●、防府市岸津1丁目）があります。岸津神社は、江戸時代に編さんされた『防長寺社由来』には牟礼村妙見社〔北辰乎崇祭申候〕、『防長風土注進案』には岸津妙見社〔祭神 北辰尊星〕と記されています。

これらの史料にある「北辰」とは北極星のことで、この天の中心にある極星を神格化した存在が妙見菩薩



岸津神社の位置 地理院地図（電子国土Web）を加工して作成

（妙見神）です。明治時代以前の岸津神社では、祭神として妙見菩薩を祀っていたことが分かります。

岸津神社の由緒について『山口県神社誌』（山口県神社庁、1998年）によりますと、推古天皇の時代に、大内氏の祖とされる琳聖太子が岸津（多々良浜）に着岸したことを祝い、大内氏により（氏神の）妙見社を鎮祭した、とあります。大内氏滅亡後、社勢は衰退したようですが、江戸時代になると一帯は右田毛利家の領地となり、右田毛利家が田畑を寄進し、維持にも努めたと言います。

現在、岸津神社の祭神は「天御中主命」です。これは、明治政府の神仏分離政策によって、仏教色の強い妙見菩薩を祭神としておくことが難しくなったため、日本神話における創造神で妙見菩薩と同じく天の中心にいとされる「天御中主命」に、祭神を改めたためと考えられます。

岸津神社の鳥居をくぐると、右手に社務所があります。真っすぐ進むと瓦葺きの拝殿があり、さらに幣殿、本殿が続きます。拝殿の裏殿には「大内菱」の彫刻があります。



岸津神社の境内

参加者募集

第4回 歴史探訪講演会

白石地域交流センター講堂

参加費無料

日時 9月27日(土) 13:30~15:00

演題 絵図と映像で見る防長の街道

講師 山口博物館 学芸員 山田 稔 氏



申込先 白石地区地域づくり協議会 (TEL 941-5959)

フォロー歓迎!!

Follow Me!

各種公式SNSで最新情報をチェック!



Website



Instagram



Facebook

ご報告 7/26

「白石歴史探訪の会 歴史講演会」を開催しました
～初代上宇野令村村長・河北一と周辺の人々～

十朋亭維新館 学芸員 立石智章 氏



立石先生をお招きし、資料を紐解きながら河北一の生涯をたどる講話をしていただきました。

暑い中ご来場くださった皆さま、ありがとうございました。

Q.先生にとって、歴史を学ぶ楽しさは何ですか?

A.「過去に行くことはできないけれど、歴史を学ぶことで、その時代を知り、感じることができるのが面白いです」と話してくださいました。(講座でもそれ、体感できます…藤本 記)

突然だけど 立石先生に質問

